

質問に対する回答書

業務名：泉大津市地域交流ゾーン等活用促進支援業務委託

No.	質疑項目	質疑内容	回答内容
1	公募型プロポーザル募集要項 6 参加資格確認申請書の提出 (1) 提出書類 エ 主担当者実績書(様式4)	本業務に複数名の実施体制で取り組む場合、「主担当者」とは、そのうち1名のみを位置付けるのでしょうか。または「主担当者」として複数名配置することも想定されているのでしょうか。複数名の配置も想定されている場合は、主担当者実績書(様式4)を人数分作成する必要があるのでしょうか。作成する必要がある場合、対応する主担当者がわかるようにするために、氏名などを記載しても良いのでしょうか。	主担当者実績書(様式4)に記載する「主担当者」は1名のみと考えております。
2	公募型プロポーザル募集要項 9 提案書等の提出 (5) 企画書等(様式自由)申請に関する留意事項	企画書(A4版 様式自由)について、「業務目的達成のために必要な事項」の具体的な項目や内容として、貴市が求める具体的な必須事項はなく、全て応募者の提案によるものと考えてよいのでしょうか。	お見込みのとおりです。
3	公募型プロポーザル募集要項 9 提案書等の提出 (5) 企画書等(様式自由)申請に関する留意事項	企画書(A4版 様式自由)について、ページ数・枚数の上限、両面・片面の印刷方法の指定はありますか。	片面印刷でご提出ください。その他指定はございません。
4	仕様書 5 業務内容 【目標】	「業務期間中に、(中略)、20団体以上を地域交流ゾーン等へ移行させること。」とありますが、20団体以上の移行が達成されなかった場合は、業務不履行など、どのような扱いになるのでしょうか。各団体が活動場所を移行するかどうかは、各団体の意向が尊重されるものであり、各団体の判断によるものと想定していますので、受託者において移行させる団体数を確約することは困難と考えます。	20団体以上の移行が達成されなかった場合でも業務不履行等、契約に影響する取り扱いはございません。
5	仕様書 5 業務内容 【目標】	団体が活動場所を「業務期間中に移行した」ことは、どのような状態になったことをもって判断されるのでしょうか。	「令和7年度以降も継続して地域交流ゾーンを利活用する意思を示す団体」と定義します。
6	仕様書 5 業務内容 (1) 公民館等で活動する団体に向けた地域交流ゾーン活用促進実施支援 イ モデル事業の企画・実施支援	「※実施頻度は、月2回×6か月程度を想定」とありますが、「実施頻度」とは、公民館等に属する団体が試行的に地域交流ゾーン又は地域交流ゾーンに類するエリアを有する学校において、それぞれの文化的な活動を実施する頻度と理解してよいのでしょうか。	お見込みのとおりです。
7	仕様書 6 成果品	「すべて紙媒体(2部)及び、電子データ(USB、CD-R等)で提出すること」とある一方で、「(1) 活用可能施設掲載パンフレット ※提出方法は、契約後相談により決定」とありますが、例えばパンフレットを大量に印刷して提出する等、直接経費の見積に影響することは求められないと理解してよいのでしょうか。	お見込みのとおりです。